

高畠町観光協会「まほろばの里案内人」平成30年度活動紹介

主なガイド場所

亀岡文珠・安久津八幡神社周辺

◆平成30年度の活動

(1) 10月3日～4日 まほろばの里案内人資質向上研修

◆研修場所：宮城県仙台市・松島町

「高畠町と伊達家」というキーワードで繋がりのある地を学ぶことにより、高畠町での伊達家ゆかりの知識を深め、自身のガイドの知識を広げていくことを目的に、大崎八幡宮、輪王寺、資福寺、覚範寺、東照宮、瑞巖寺の見学を行った。また、現地ガイドから案内していただくことにより、ガイド技術を学ぶことでガイド自らの資質向上につながる研修となった。



(2) その他参加研修

6月19日 山形県観光ボランティアガイド連絡協議会研修会

◆研修場所：長井市（あやめ公園・つつじ公園・あら町通り）

置賜地域の観光資源とガイド技術を学ぶため、山形県観光ボランティアガイド連絡協議会が行う研修会に参加した。上杉藩を支えた豪商街である「あら町」を巡りながらその地に根付く水利用を学んだ。

11月1日 おきたま地域観光ボランティアガイド協議会 研修会

◆研修場所：鶴岡市（鶴岡公園）

おきたま地域観光ボランティアガイド協議会の会員との交流と、「まほろばの里案内人」のレベルアップを図ることを目的に、おきたま地域観光ボランティアガイド協議会が開催する鶴岡公園での研修に参加した。



◆活動の成果・効果

〈まほろばの里案内人資質向上研修（仙台・松島）〉

大崎八幡宮のガイドより案内をうけた。修復工事に通い記録撮影を行ったということで、説明内容にもリアリティがあり分かりやすかった。伊達家の仙台での足跡を学ぶことにより、高畠町での伊達家関連の案内の裏付けを得ることができ、知識と自信を得ることができた。

〈山形県観光ボランティアガイド連絡協議会研修会〉

現地でガイドをうけ、丁寧な説明であっても、歩くスピードが早いと参加者が付いて行くのが大変になることや車が通る際の安全確認の必要性に気づいた。

〈おきたま地域観光ボランティアガイド協議会 研修会〉

お客様の立場でガイドを受け、ガイドの方々の日頃の勉強の成果が見えた。説明することに自信を持っており、詳細にわたっての質問にも即座に回答できるのは素晴らしいと感じた。その裏付けとして、定例会においては勉強会を実施し、講師や行政を招くことで会員の意識向上と研鑽を深めていることを学んだ。

◆課題

〈まほろばの里案内人資質向上研修（仙台・松島）〉

- ・瑞巖寺で業として活動しているプロのガイドの方に案内にいただき、一人一人の顔を見て案内していることや要所要所で人数確認をしながらグループ内の歩みを合わせていた。まほろばの里案内人のガイド活動においても、お客様の「歩みを合わせる」工夫は学ぶべきだと感じた。

〈山形県観光ボランティアガイド連絡協議会研修会〉

- ・「まほろばの里案内人」のガイド活動においても長距離を歩いてガイドする機会や車通の多い場所を案内する機会が多い。

〈おきたま地域観光ボランティアガイド協議会 研修会〉

- ・個人としても会全体としてもガイドのスキルアップが必要であると感じた。
- ・鶴岡市観光ガイド協議会においてもガイドの高齢化に伴い加入者がいない

◆今後の方針

- ・説明に夢中になりすぎるあまりお客様の足並みの確認や車通行時の安全確認を怠らないよう会員全員で徹底する。
- ・会員全体の意識の向上とスキルアップのために外部講師を招き研修会を実施する。
- ・他地域のガイドからガイド技術を学ぶべく研修会を実施する。
- ・新規加入者の募集活動を高畠町や観光協会と連携し行う。
- ・まほろばの里案内人を周知してもらうために活動場所（亀岡文殊など）の美化活動を行う。

◆観光協会の情報はコチラ👉